



追手門学院大手前中・高 ロボットサイエンス部 手話ロボットチーム
WRO ロボット世界大会 銅メダル報告会を開催

11月に中米・コスタリカで開かれた国際的なロボットコンテスト WRO の世界大会に日本代表として出場し、銅メダルを獲得した、追手門学院大手前中・高等学校（大阪市中央区、校長：木内淳詞）のロボットサイエンス部の中学生チームが、11月23日に在校生や卒業生に凱旋報告を行います。

中学生チームは、手話が使えない人でも耳の不自由な人とコミュニケーションがとれるようにしようと、言葉を手話に翻訳する「手話ロボット」を開発しました。9月に東京で開かれた全国大会で優勝し、11月10日にコスタリカで開かれた世界大会では銅メダルを獲得しました。

11月23日の報告会では、同じロボットサイエンス部のメンバーやチームを卒業生の代表者40名程度が集まり、世界大会で披露した英語でのプレゼンテーションを行います。

世界の舞台で競い合い一回り成長した生徒達の姿をぜひ取材ください。



手話ロボットで銅メダルを獲得したチーム

■凱旋報告会概要

日時：2017年11月23日(木)10時から(30分程度)

会場：追手門学院大手前中・高等学校(大阪市中央区大手前1-3-20 地下鉄・京阪天満橋駅から徒歩約7分)

内容：生徒による世界大会レポートおよびプレゼンテーション披露など

※セキュリティの関係上、取材にお越しいただける場合は事前に連絡をいただくと幸いです。
当日の連絡先は広報課携帯 090-5658-7300

手話ロボット

ロボットはWROのルールの下、市販のロボットキットで製作する。

予めいくつかの言葉をロボットに登録し、健常者がその言葉を発声すると、人の手の形をした部分に信号が伝わり、指文字を表現する。高さ約50センチ。

WRO(World Robot Olympiad)とは

市販のロボットキットを利用してロボットを製作し、プログラムで自動制御する技術を競う国際的なコンテスト。科学技術振興機構が認定する国際科学コンテストの1つで、毎年開催。世界大会の「WRO 2017 コスタリカ国際大会」は、2017年11月10日～12日に開催。



実装済の手話ロボット



手話ロボット

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL：072-641-9590 谷ノ内・足立